

おもちゃ学芸員養成講座 エントリーシート

氏名	ふりがな		(男・女)
生年月日 (西暦)	年	月	日生 (現在 歳)
住所	〒 ー		
連絡先	TEL :	携帯番号 :	
Eメール			
在学名または 職業			
受講動機			

上記項目をご記入の上、FAX もしくは郵送にてご送付ください。

郵送先：〒 015-0363 由利本荘市町村字鳴瀬台 65 番地 1

NPO 法人由利本荘木育推進協会
おもちゃ学芸員養成講座担当宛

FAX : 0184-33-2202

Eメールでのエントリーも承っております。

メールでのご応募を希望される方は、上記項目を
もれなく下記アドレスまで送信ください。

mail : info@yurihonjo-mokuiku.jp

東京おもちゃ美術館について ~広がるおもちゃ美術館~

東京おもちゃ美術館 検索

東京おもちゃ美術館

<http://www.goodtoy.org/ttm>

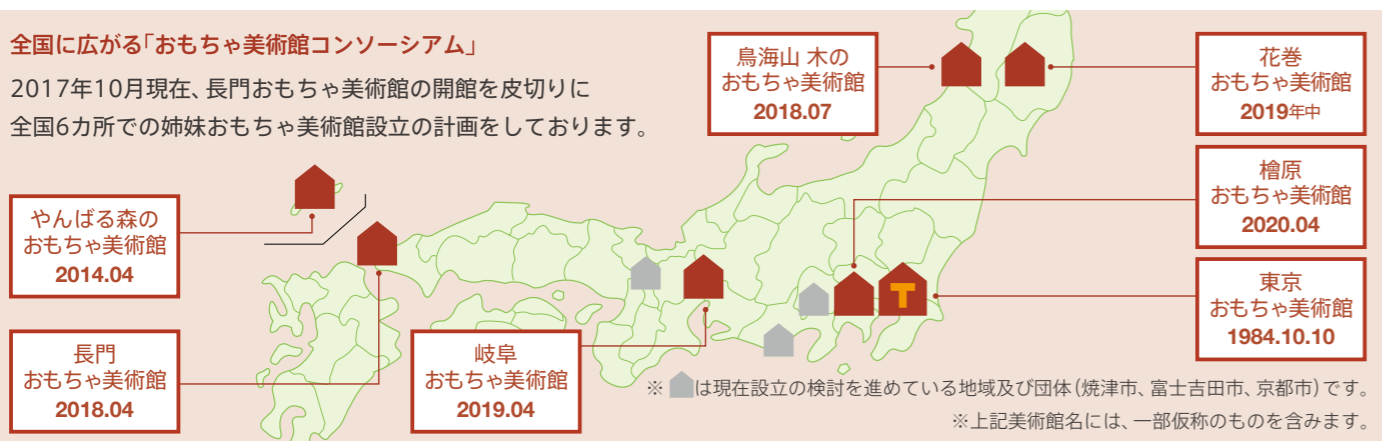
年間約15万人をお迎えする多世代交流のミュージアム

東京おもちゃ美術館は、赤ちゃんからお年寄りまで豊かな出会いと楽しみを体感できるミュージアム。300名を超えるボランティアスタッフ「おもちゃ学芸員」をはじめ、地域の方など多くの方々と協力し、運営を進めています。また、2013年11月に沖縄県国頭村に「やんばる森のおもちゃ美術館」を設立し、今回の鳥海山木のおもちゃ美術館は、第4館目の姉妹おもちゃ美術館として、由利本荘市の文化と自然の魅力をもっと多くの方に知っていただけるよう、上記美術館設立および運営のノウハウを活かしていければと考えています。



全国に広がる「おもちゃ美術館コンソーシアム」

2017年10月現在、長門おもちゃ美術館の開館を皮切りに全国6カ所での姉妹おもちゃ美術館設立の計画をしております。



本誌に掲載されている内容に関しては右記のご連絡先までお問い合わせください。

NPO法人由利本荘木育推進協会 担当:猪股、齋藤

tel: 080-7855-2268 mail:info@yurihonjo-mokuiku.jp



鳥海山
木のおもちゃ美術館

CHOKAISAN WOODEN TOY MUSEUM

「おもちゃ」と「遊び」で由利本荘市の文化と豊富な自然を伝える

おもちゃ学芸員養成講座



2018年7月、国登録有形文化財である「旧鮎川小学校」に、多世代交流の美術館「鳥海山木のおもちゃ美術館」がオープンします。当館にて、おもちゃや遊びを通して由利本荘市の魅力を伝え、多世代交流の架け橋となるボランティアを募集します。

受講生募集!!

講座日程(2日間) 定員:30名

第4期:2018年5月26日(土)・27日(日)

1日目10:00~16:00、2日目10:00~16:00

第6期:2019年1月26日(土)・27日(日)

1日目13:00~16:00、2日目10:00~16:00

第5期:2018年10月2日(火)・3日(水)

1日目13:00~16:00、2日目10:00~16:00

第4期のみ開催時間が異なりますので、ご注意ください。第4期は講座終了後に、1~4期の全ての学芸員を含めた「決起集会 ~エプロン授与式~」を行う予定です。

●主催: NPO法人由利本荘木育推進協会 ●協力: 認定NPO法人芸術と遊び創造協会・東京おもちゃ美術館

おもちゃ学芸員について

お客様にワクワクとドキドキを伝える「おもちゃ」と「遊び」の伝道師です。

国内外の優良なおもちゃとお客さまを繋ぐ架け橋として、おもちゃと遊びの案内人となるおもちゃ学芸員(ボランティアスタッフ)を募集します。おもちゃの使い方や、お客様に館内のご説明をするだけでなく、さらに由利本荘市の豊富な自然と文化を伝える伝道師として活躍いただける方のご応募をお待ちしております。



おもちゃ学芸員養成講座 内容

おもちゃ学芸員に必要な**おもちゃや遊びの知識**、**お客さまを迎えるためのホスピタリティ**を学びます。おもちゃで遊びながらワクワク・ドキドキを一緒に体感しましょう！

■おもちゃ美術館総論

おもちゃ美術館が大切にしていることや、おもちゃ学芸員の役割について学びます。

■おもちゃの遊び方実践

おもちゃ一つでもたくさんの遊び方、楽しみ方を生み出すにはコツがあります。おもちゃで遊びながら、いろいろな楽しみ方を学びましょう！

■手作りおもちゃ体験

紙コップや牛乳パックなど身近な材料で楽しめる手作りおもちゃを一緒に作ります。どんなおもちゃができてあがるかお楽しみ！

■おもちゃと遊びの文化継承

日本の伝承遊びやわらべうた遊びの大切さを体験を通して学びます。

■子育て支援のおもちゃ活用術

おもちゃを使って豊かな親子のコミュニケーションを生み出すには？年齢に応じたおもちゃの選び方・遊び方をご紹介します。



お申し込みから受講までの流れ

STEP1: お申し込み

下記をご確認の上、裏面に記載されているエントリーシートに必要事項をご記入し、お申し込みください。

【活動条件】

- 18歳以上で人と接するのが好きで明るく元気な方。
- おもちゃ美術館での活動を通して由利本荘市の魅力の情報発信に貢献したい方。
- 月2回程度、おもちゃ美術館での活動に継続的に参加いただける方。
※月2回はあくまでも目安となります。原則ご自身の生活スタイルに合わせた活動を推奨させていただきます。

【講座日程】

- 第4期: 2018年5月26日(土)・27日(日) ※1日目10:00~16:00、2日目10:00~16:00
- 第5期: 2018年10月2日(火)・3日(水) ※1日目13:00~16:00、2日目10:00~16:00
- 第6期: 2019年1月26日(土)・27日(日) ※1日目13:00~16:00、2日目10:00~16:00

第4期のみ開催時間が異なりますので、ご注意ください。第4期は講座終了後に、1~3期の全ての学芸員を含めた「決起集会 ~エプロン授与式~」を行う予定です。詳細は追ってご連絡いたします。

【受講料】

- 学芸員活動時に着用するエプロン代をお支払いいただきます。(エプロン代: ¥2,100)

【書類送付先】

- 〒015-0363 由利本荘市町村字鳴瀬台65番地1
NPO法人由利本荘木育推進協会 おもちゃ学芸員養成講座担当宛

【講座開催場所】

- 由利コミュニティセンター善隣館「市民ホール」(由利本荘市前郷字御伊勢下24-1)

STEP2: 受付の確認のご連絡

お申し込みの受付が完了しましたら、申込完了のご連絡をいたします。

STEP3: 受講票の送付

受講日の約1週間前に受講票を送付致します。併せて当日プログラムの詳細案内、持ち物などのご連絡をさせていただきます。

STEP4: 講座受講・おもちゃ学芸員の資格取得

鳥海山木のおもちゃ美術館について

歴史ある廃校が多世代交流、木育体験の学舎として蘇る。

国登録有形文化財であり地域の方に長年愛され、守られ続けてきた「旧鮎川小学校」に、年間15万人の来場者を誇る「東京おもちゃ美術館」の全面監修のもと設立されます。館内には、地元産の木を使ったおもちゃや大型遊具を設置し、「子どもが楽しむための施設」というだけでなく市内の林業関係者や子育て支援団体の新たな活躍の場として子どもから大人までが楽しめる「多世代交流・木育美術館」とすることを目指しています。



旧鮎川小学校



完成イメージ



完成イメージ(例:東京おもちゃ美術館)

受講後の活動に関して

受講後もさまざまなおもちゃと遊びのご案内を。

おもちゃ学芸員資格を取得いただいた方には、鳥海山木のおもちゃ美術館の開館に向けたワークショップや、さらなるステップアップを目指したフォローアップ講座のご案内をさせていただきます。

